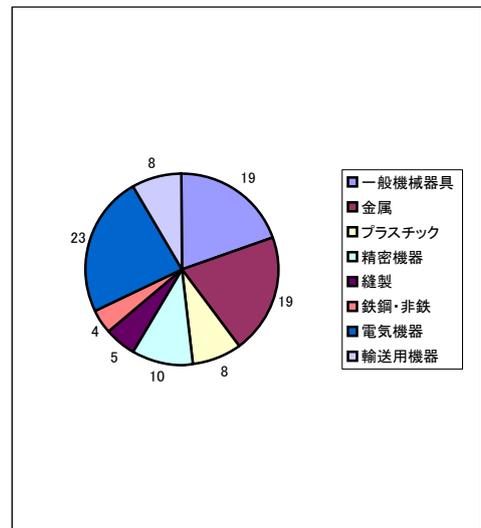


受注動向

-2010.8-

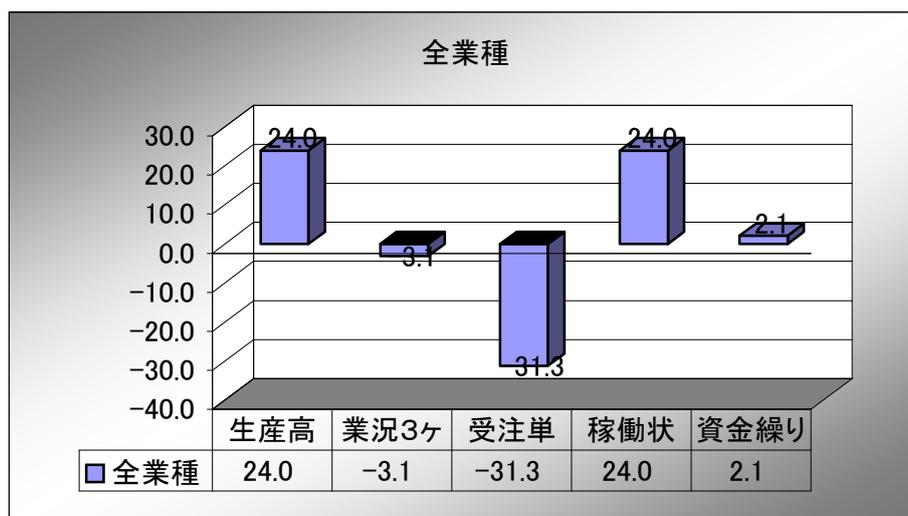
- 調査時点 平成22年7月調査(22年6月末時点)
- 対象企業 150社
- 回答企業 96社(回答率:64.0%)
(一般機器19社、金属19社、プラスチック8社、精密機器10社、縫製5社、鉄鋼・非鉄4社、電気機器23社、輸送用機器8社)
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)

一般機械器具	19	18.6%
金属	19	18.6%
プラスチック	8	7.8%
精密機器	10	9.8%
縫製	5	4.9%
鉄鋼・非鉄	4	3.9%
電気機器	23	22.5%
輸送用機器	8	7.8%



■ 全業種

前回調査結果(3月末時点)に比べ、生産高の対前年同月比は、+24(前回+18.4)でプラス5.6ポイント、「資金繰り」が+2.1(前回▲3.1)でプラス5.2ポイントと改善が見られる。また、「稼働状況」が+24.0(前回+19.4)でプラス4.6ポイント、「受注単価」が▲31.3(前回▲33.7)でプラス2.4ポイントとほぼ横ばいである。一方、「業況3ヶ月先見通し」が▲3.1(前回+3.1)でマイナス6.2ポイントと悪化が見られる。



■ 生産高・稼働状況

生産高の対前年同月比は、前回調査結果(3月末時点)に比べ、「縫製」が▲40.0(前回▲80.0)でプラス40.0ポイント、「鉄鋼・非鉄」が+50.0ポイント(前回+16.7)でプラス33.3ポイントと大幅な改善が見られる。また、「プラスチック」が+50.0(前回+28.6)でプラス21.4ポイント、「一般機械器具」が+10.5(前回▲4.5)でプラス15.0ポイントと改善が見られる。さらに、「精密機械」、「電気機器」及び「輸送用機器」では横ばい若しくはほぼ横ばいである。一方、「金属」が▲5.3(前回+20.0)でマイナス25.3ポイントと悪化が見られる。

稼働状況の対前年同月比は、前回調査結果(3月末時点)に比べ、「鉄鋼・非鉄」が+50.0(前回+16.7)でプラス33.3ポイントと大幅な改善が見られる。また、「プラスチック」が+50.0(前回+28.6)でプラス21.4ポイント、「縫製」が▲20.0(前回▲40.0)でプラス20.0ポイントと改善が見られたほか、「一般機械器具」及び「輸送用機械」でも改善が見られる。さらに、「精密機械」はほぼ横ばいである。一方、「電気機器」が+26.1(前回+36.8)でマイナス10.7ポイント、「金属」が0.0(前回+15.0)でマイナス15ポイントと悪化が見られる。

■ 受注単価・資金繰り

受注単価の対前年同月比は、前回調査結果(3月末時点)に比べ、「縫製」が▲20.0(前回▲40.0)でプラス20ポイント、「鉄鋼・非鉄」が0.0(前回▲16.7)でプラス16.7ポイントと改善が見られるほか、「一般機械器具」及び「精密機器」でも改善が見られる。また、「電気機器」及び「輸送用機器」は横ばいである。一方、「金属」が▲26.8(前回▲20.0)でマイナス6.8ポイント、「プラスチック」が▲12.5(前回0.0)でマイナス12.5ポイントと悪化が見られる。

資金繰りの対前年同月比は、前回調査結果(3月末時点)に比べ、「プラスチック」が+12.5(前回▲28.6)でプラス41.1ポイントと大幅な改善が見られる。また、「鉄鋼・非鉄」が+25.0(前回0.0)でプラス25ポイント、「輸送用機器」が+25.0(前回+12.5)でプラス12.5ポイント及び「電気機器」が▲4.3(前回▲10.5)でプラス6.2ポイントの改善が見られる。さらに、「精密機器」、「一般機械器具」及び「縫製」では横ばいである。一方、「金属」が▲5.3(前回0.0)でマイナス5.3ポイントと悪化が見られる。

■ 3ヶ月先見通し

業況3ヶ月先見通しは、前回調査結果(3月末時点)に比べ、「電気機器」が0.0(前回▲42.1)でプラス42.1ポイント、「一般機械器具」が▲10.5(前回▲40.9)でプラス30.4ポイントと大幅な改善が見られる。また、「プラスチック」が+12.5(前回▲14.3)でプラス26.8ポイント、「金属」が0.0(前回▲20.0)でプラス20.0ポイントと改善が見られるほか、「精密機器」及び「輸送用機器」でも改善が見られる。一方、「鉄鋼・非鉄」が▲25.0(前回▲16.7)でマイナス8.3ポイント、「縫製」が▲60.0(前回▲40.0)でマイナス20ポイントと引き続き悪化が見られる。

